Samsung Galaxy S8 Plusのスクリーンの交換

Samsung Galaxy S8 Plusの壊れたりひび割れたディスプレイアセンブリとデジタイザを交換します。これはSuper AMOLEDディスプレイです。(しばしば”LCD”と混同されます)

作成者: iRobot



ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-08-25 05:59:52 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

はじめに

スクリーンが割れていますか？タッチしても動きませんか？OLEDディスプレイが壊れていますか？このガイドを使ってGalaxy S8 Plusのディスプレイとタッチパネルアセンブリを交換し、パーフェクトな状態で稼働するように回復させましょう。

ご注意:このガイドはオリジナルのフレーム、マザーボードとバッテリーをディスプレイのみを交換する方法です。ですが、このモデルの交換用スクリーンよっては新しいフレーム(別名:筐体)がすでに付いている場合があります。この場合、修理の方法が異なります一現在使用しているモデルの内部コンポーネントを移して、新しいバッテリーに交換しなければなりません。このガイドを参照して作業を始める前に、適切なパーツを用意してください。新しいフレームと同時にスクリーンアセンブリ全体を交換する場合は このガイド を参照してください。

フレームにダメージが入っていたり、曲がっている場合は、必ず交換してください。そうでない場合、新しいスクリーンが正しく装着できず不均等なプレッシャーによってダメージを受けてしまいます。

フレームからディスプレイを外す作業では、通常ディスプレイを破壊することになります。そのため、ディスプレイを交換しない場合はこのガイドを利用しないでください。

ツール:

- プラススクリュードライバー(#00) (1)
- スパッジャー (1)
- ピンセット (1)
- iOpener (1)
- iFixit開口用ピック(6枚セット) (1)
- ハンドル付き吸盤 (1)

部品:

- Galaxy S8+ Screen (1)
- Tesa 61395テープ (1)

Thin, high-bond tape is required if the replacement part does not come with adhesive.

- Galaxy S8+ Display Adhesive (1)

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 1 — バックガラス



デバイスを開口すると防水性を失います。作業を始める前に、交換用の接着剤を用意してください。もし接着剤を交換しないでデバイスを組み立た場合は、液体からのダメージにご注意ください。

- iOpenerを準備してデバイス裏側の左端に約2分間載せてください。このiOpenerは、作業がしやすいようにバックカバーに付けられた接着剤を柔らかくします。

  デバイスを十分に温めるために、iOpenerを数回にわたって温めて載せる作業を繰り返す必要があります。オーバーヒートを防ぐために、iOpenerの使用方法の手順に従ってください。

  ヘアドライヤやヒートガンも代用品として使用できますが、デバイスのオーバーヒートにはご注意ください。OLEDディスプレイと内部バッテリーどちらも熱からのダメージに弱いためです。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 2





- 次の手順では、バックカバーに留められた接着剤を切断していきます。

接着剤は1番目の画像で表示されているような留められ方です。この画像はカバーを取り外した後の内部の様子です。

- デバイスの外側からでも確認できるように、次のエリアの接着剤を切断しなければなりません。
  - 接着剤が多量に使用されているエリア
  - 接着剤が少量だけ使用されているエリア
  - **このエリアは指紋認証センサー用のフレックスケーブルが搭載されているため、作業はしないでください。**

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 3





- 吸盤カップをできるだけ温めた端の付近に装着してください。

  ⓘ 吸盤カップをガラスのカーブしたエッジ上に装着するとうまく固定されません。そのためエッジ部分は避けてください。

  ⓘ デバイスのバックカバーにヒビが入った場合は、吸盤カップを使用するとうまく装着できません。頑丈な強力テープを使ってカバーを持ち上げたり、吸盤カップにスーパーボンドを付けてから持ち上げるとうまくいきます。

- バックカバーの左端に付けた吸盤カップを持ち上げて、フレームとバックカバーの間に隙間を作ります。

  ⓘ この隙間を作るにはかなりの力が必要ですが、ツールを挿入できるだけの若干のスペースを作ってください。

  ⓘ 作業に困ったら、いつでも該当箇所を温めて接着剤を柔らかくしてください。接着剤はすぐに冷却されて硬くなります。そのため作業は素早く行います。

  ⚠ iOpenerを使用している場合は、オーバーヒートしないように使用方法の手順に従ってください。iOpenerのジェルパックが爆発してしまうことがあります。

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-08-25 05:59:52 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

手順 4





- 開口ピックを隙間に差し込みます。

⚠ 力を入れすぎたり、メタル製ツールでこじ開けようとするとリアガラスにダメージが入ってしまいます。

ⓘ 便利な方法として、開口ピックが挿入できたら、接着剤の粘着力を弱めるために次の手順でイソプロピルアルコールを隙間に数滴注入してください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 5





- 開口ピックをデバイスの左側端に沿ってスライドします。バックカバーに留められた接着剤を切断しながら進んでください。

反対側まで到達したら、開口ピックを残したまま、2枚目のピックを準備してください。ピックを残しておくことで、接着剤が再装着するのを防ぎます。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 6




- 続けてデバイス下側の端に沿って接着剤を切断しながらスライドします。

  接着剤が冷却されて固まってきたら、必要に応じてバックカバーを再度温めてください。

  この位置に付けられた接着剤の範囲は広いため、接着剤を完全に切断するには開口ピックを奥まで差し込まなければなりません。

- ここでも、作業を止めた位置に開口ピックを残して、3枚目の開口ピックを準備してください。

手順 7





- デバイス右側端と上部端の接着剤についても同じ方法でスライドします。

この手順では指紋認証センサーのフレックスケーブルが搭載されているため、あまり奥まで開口ピックを差し込むと切断してしまいます。手順2のガイドを確認しながら作業を進めてください。

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-08-25 05:59:52 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

手順 8

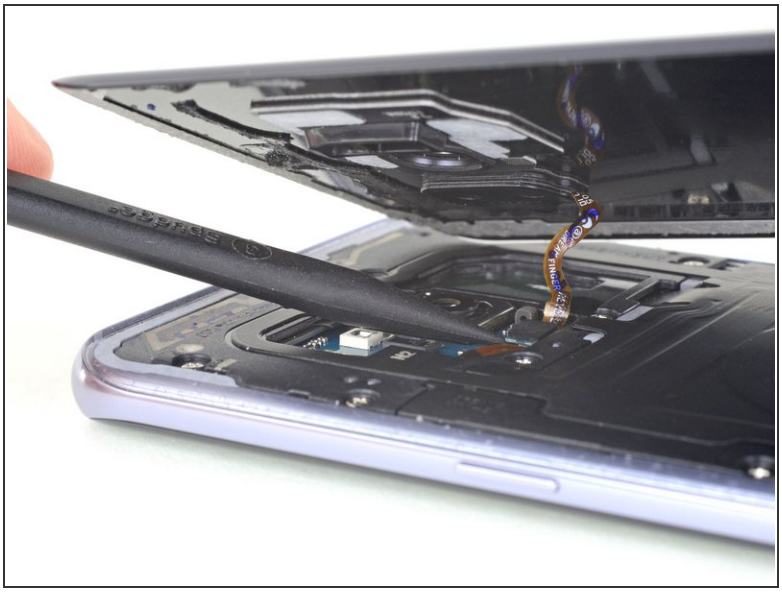


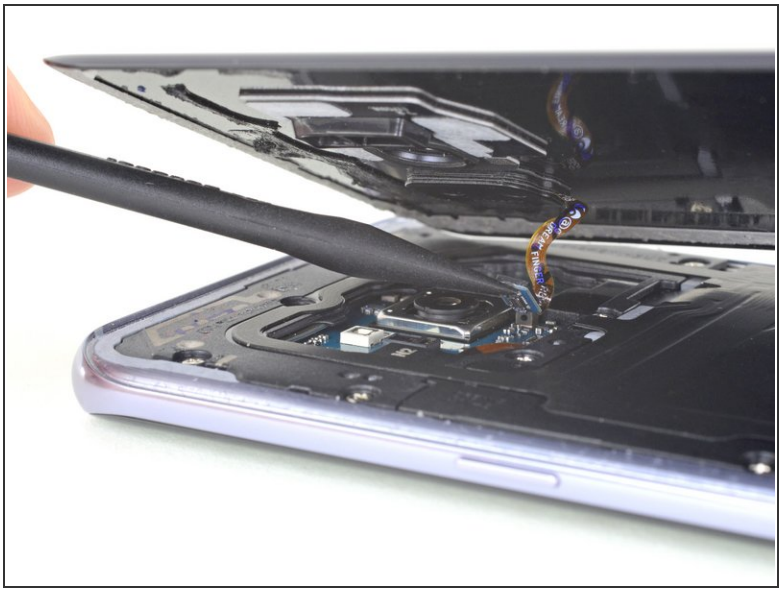


⚠ バックカバーを完全に外さないでください。

- バックカバーを左側端と蝶番からゆっくりと持ち上げて開きます。

手順 9

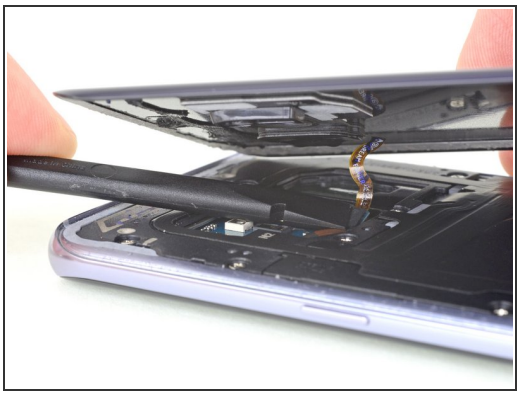
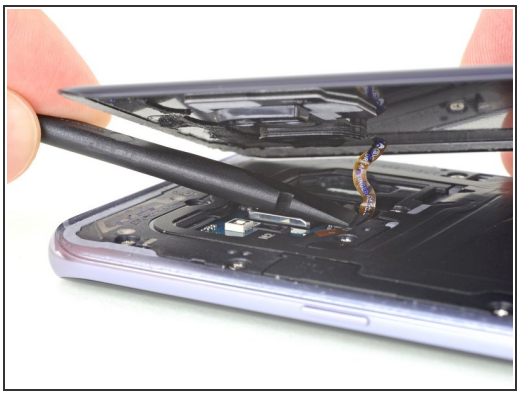
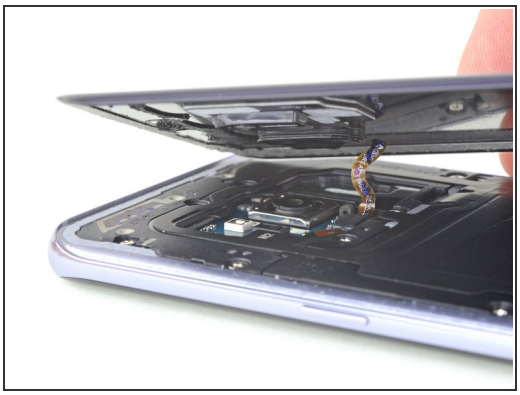




- スパッジャーを使って指紋認証センサーのフレックスケーブルを持ち上げて、接続を外します。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 10

再組み立ての間、指紋認証センサケーブルを接続するには、ケーブルコネクターがきちんとソケット上に重なるまで、バックカバーを動かします。

- それからスパッジャーの平面側先端を使って、ゆっくりとコネクターをまっすぐ下向きに押し込み、カチっと音がしたか確認してください。

もしくは指先でコネクターを押し込むこともできます。ケーブルを引っ張り、圧力が掛からないようにご注意ください。

この作業には忍耐と若干の練習が必要です。急がずゆっくり、無理やり接続しようと余分な力を入れないでください。

手順 11



- バックカバーを取り出します。

新しいバックカバーをインストールするには：

- ピンセットを使って、バックカバー両面とデバイスケースに付いた接着剤の残りを綺麗に剥がします。それから高濃度イソプロピルアルコール(90%以上)と糸くずの出ないリントフリーの布で綺麗に拭き取ります。新しい接着剤を使用するための表面の準備が完了します。

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-08-25 05:59:52 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

- デバイスの電源を入れて、修理の成果をテストしてください。それから新しい接着剤を装着して、デバイスの本体を組み立てます。

バックカバーを再装着する際、もしくは事前に装着された接着剤なしのバックカバーを装着する場合は、こちらのガイドを参照してください。

デバイスの電源を入れて、修理結果をテストしてください。それから新しい接着剤を装着して、デバイス本体を組み立てます。

希望に応じて、バックカバーに接着剤を装着しなくても組み立てることができます。大きな接着剤の塊を取り除くとバックカバーがぴったりと閉じます。装着が終わったらバックカバーを温めて圧力でシールをします。防水性はありませんが、この接着剤の役割は防水機能を目的に固定する以上の力があります。

カメラのベゼルを新しいパーツに移植する必要があるかもしれません。該当する場合は、こちらのカメラベゼルの交換ガイドを参照してください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 12 — Samsung Galaxy S8+バッテリー接続の外し方





- ワイヤレス充電コイルとアンテナアセンブリを固定している11本の3.7 mmプラスネジを外します。
  - もしネジが緩まった状態にも関わらず、取り出せない場合は、ピンセットを使って引っ張り出します。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 13

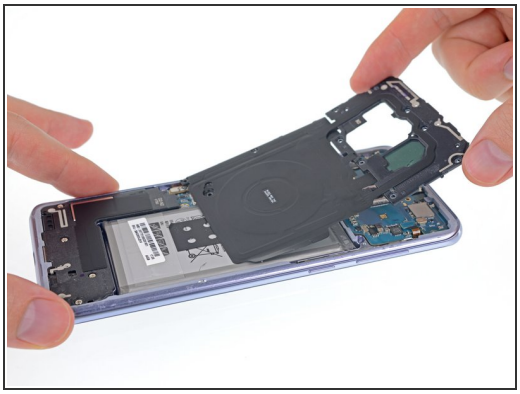




ワイヤレス充電コイルとアンテナアセンブリは小さなプラスチッククリップで留められています。

- マークされた箇所のクリップを外すため、スパッジャーを使って解放してください。

手順 14





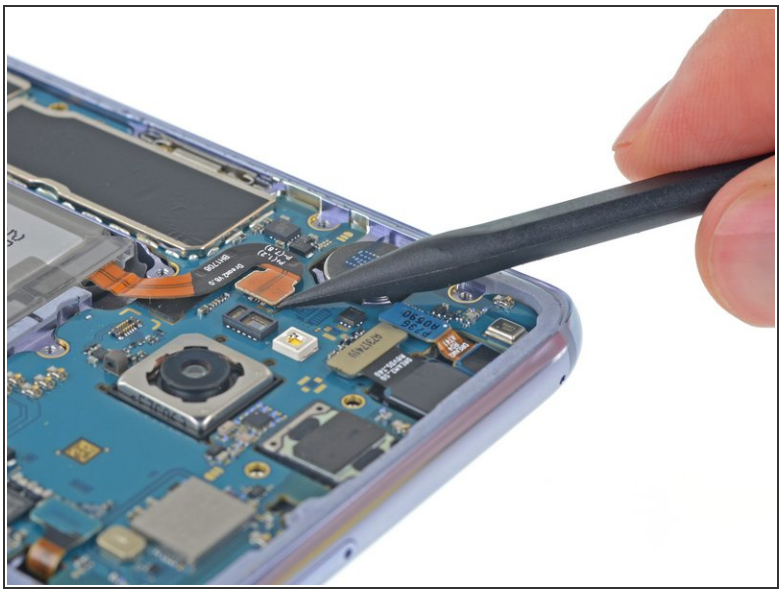


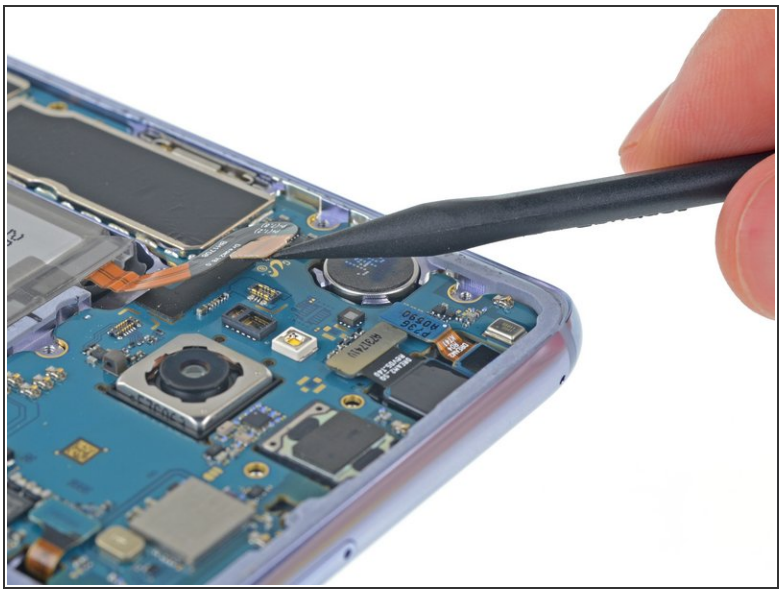
- ワイヤレス充電コイルとアンテナアセンブリを取り出します。

再組み立ての場合は、アセンブリ上部端をデバイスのフレームの中に差し込み、それからアセンブリの残りの部分を中に押し込んでください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 15





- スパッジャーを使ってソケットからコネクタを上に引き上げて、接続を外します。

手順 16 — スクリーン



- スパッジャーを使って、注意しながら主基板上のソケットからディスプレイのフレックスケーブルの接続を持ち上げて外します。

ⓘ オプションで、次の手順で予期せぬダメージから主基板とバッテリーを守るため、一時的にデバイスのバックカバーを

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 17



- ディスプレイの下側端を温めて、デバイスを固定するために使用されている接着剤を柔らかくします。

ディスプレイを固定している接着剤は非常に強力で、バックカバーに使用されている接着剤よりもより強力です。必要に応じて、ヘアドライヤーやヒートガンを使用して接着剤を弱るのに十分な熱を当ててください。

手順 18





- できれば、吸盤カップをディスプレイ下側の端付近に取り付けてください。

もしディスプレイのひび割れが広範囲/程度がひどい場合は、吸盤カップを固定できません。ディスプレイを強力なテープや吸盤カップにスーパーボンドをつけて引き上げてください。次の手順に進むための準備となります。

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-08-25 05:59:52 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

手順 19





- ディスプレイとフレームの間にわずかな隙間を作るように、ディスプレイの下側端を吸盤カップで持ち上げます。
- 生じた隙間に開口ピックを差し込みます。

ⓘ オプションとしてピックを差し込んだ後で、接着剤を弱めるため、イソプロピルアルコールを隙間に数滴注入できます。(次の手順)

手順 20

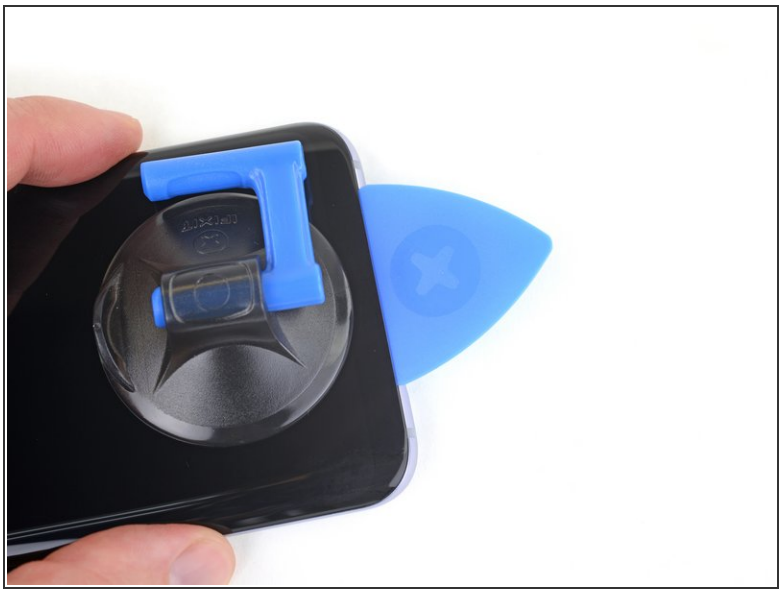



- 開口ピックをディスプレイの下側端に沿ってスライドして、下に留められた接着剤を切断します。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 21





- ピックを差し込んだまま、2枚目のピックを取り次の手順に進みます。ピックを残した状態にしておくことで、接着剤が再装着するのを防ぎます。

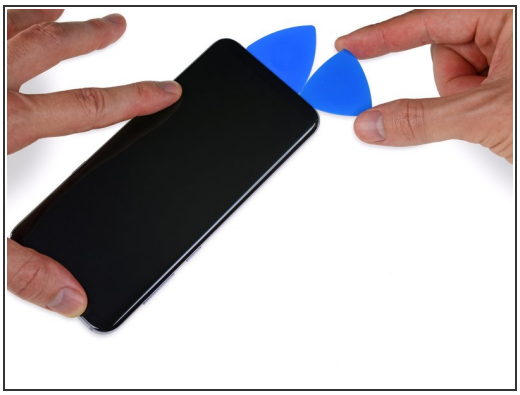
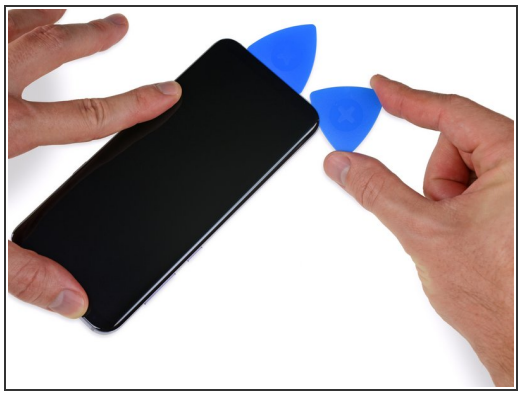
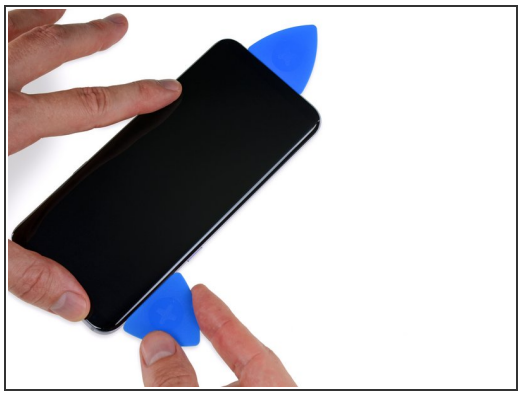
手順 22



- iOpenerを再度温めて、ディスプレイの左側端の上に約 2 分間載せます。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 23

- 開口ピックを使ってディスプレイ左側の下側に差し込み、接着剤を切断していきます。

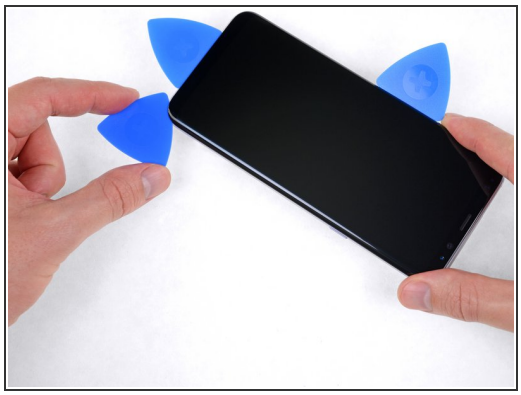
手順 24



- スクリーン右側に沿って約2分間熱を当てます。
  - iOpenerを使用する場合は必要に応じて再加熱してください。オーバーヒートを防ぐため、iOpenerの使用方法を参照してください。オーバーヒートするとパックが破裂することがあります。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 25


- 開口ピックを使って、ディスプレイの右側端の下に留められた接着剤を切断します。

ディスプレイのフレックスケーブルが右側の中間点に搭載されています。そのため、ピックを奥まで差し込むと切断してしまいますのでご注意ください。

手順 26

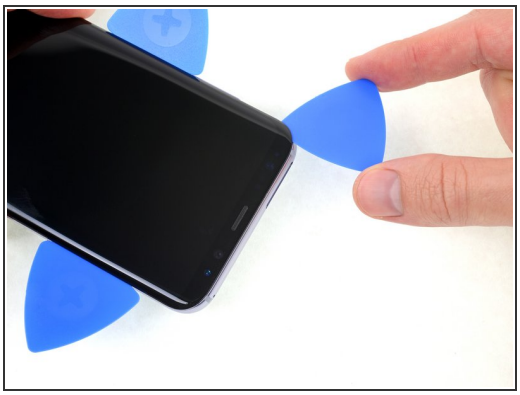


- スクリーン上部端に沿って、約2分間熱を当ててください。

iOpenerを使用する場合は必要に応じて温めてください。オーバーヒートを防ぐためiOpenerの使用方法を参照ください。オーバーヒートすると破裂する場合があります。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 27





- ゆっくりと開口ピックをディスプレイ上部端の下に差し込み、下に留められた接着剤を切断します。

⚠ 正面向きセンサとスピーカーアセンブリにダメージを与えてしまうことがあるため、力を入れて強くこじ開けないでください。ディスプレイ全体の接着剤がおおよそ外れた後にこの部分に戻ってきて、接着剤の切断を済ませることができます。

手順 28





- ディスプレイ周辺下の接着剤を全て切断するには、必要に応じて残してあるピックを使ってください。

ⓘ ディスプレイのフレックスケーブルは右側の中間地点下に搭載されています。ピックでスライドする際に妨げとなることがありますのでご注意ください。

⚠ デバイス上部端付近をこじ開ける際には、正面向きセンサとイヤホン用スピーカーにダメージを与えないようにご注意ください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 29



- フレームからディスプレイをの左側端を持ち上げて完全に離します。
  - ⓘ 反対側はディスプレイフレックスケーブルがあるため、持ち上げる際には特にご注意ください。

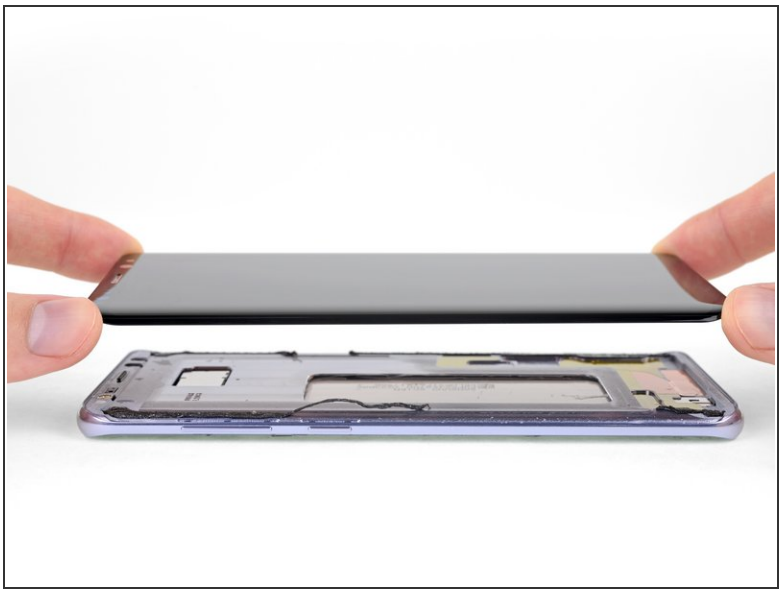
手順 30





- ディスプレイの右側端をクリアにするため、ディスプレイ用フレックスケーブルをフレームの穴から巻き戻し(解放し)ます。

手順 31





- ディスプレイを取り出します。

このリンク を参照して、詳細なスクリーン用の接着剤装着方法に従ってください。

新しい交換用ディスプレイを取り付ける前に、フレームから古い接着剤の残りを綺麗に取り除いてください。また小さいガラスの破片も取り除いているか特にご注意ください。

- それから接着剤が付けられていた箇所に高濃度イソプロピルアルコール(90％以上)とリントフリーの布で綺麗に拭き取ります。同じ方向に沿って布を動かします。

この作業によって残りの接着剤を綺麗に拭き取り、新しい接着剤用に表面を整えることができます。

もしフレームが凹んでいたり、接着剤やガラスの残留がある場合、新しいディスプレイは正しく取り付けれない、もしくはダメージを与えてしまいます。必要に応じてフレームを交換してください。

新しいスクリーンを交換する最善の方法は、カスタムカットされた 両面テープのシート を準備することです。スクリーン裏側にテープを貼ってから、ゆっくりとディスプレイケーブルをフレームに通してください。スクリーンを取り付ける位置を確認したら、しっかりと押し込みます。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

この修理を完成後、 このガイドに従って 修理がうまくいったかどうかテストしてください。

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-08-25 05:59:52 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€,

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-08-25 05:59:52 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚